

## 今日のトピック 好業績が目立った自動車業界の2021年度決算 生産回復は道半ばも旺盛な需要と円安が追い風

### 半導体など部品不足の影響残るも、主要3社の通期営業利益は会社予想を上回る

- 自動車大手の2021年度の売上高は、半導体など部品不足の影響から生産回復が遅れたこともあり、トヨタは会社予想を上回る増収を確保したものの、ホンダは会社予想並み、日産は同予想比下振れとなりました。一方、営業利益については、米国や中国での旺盛な需要や円安が進んだことから、トヨタやホンダは会社予想を上回る大幅増益に、日産は黒字転換し会社予想を上回りました。また、2022年度の業績予想については、ウクライナ情勢など外部環境が依然として不透明なことから、為替前提にバッファーを持たせた総じて保守的なものとなりました。
- トヨタグループ主要8社の2021年度の連結決算は、挽回生産が予想ほど進まなかったことや原料高の影響もあり、まだら模様の結果となりました。また、2022年度の業績予想は、電動化や先進安全分野の貢献で大幅増益を見込むデンソーを除き、トヨタと同様に概ね保守的な見通しとなりました。

#### 【自動車大手3社の連結業績】

企業名	売上高 (億円)		営業利益 (億円)		22年度為替想定 (円) (円/米ドル)
	22年3月期	23年3月期見通し	22年3月期	23年3月期見通し	
トヨタ自動車	313,795 (+15.3)	330,000 (+5.2)	29,957 (+36.3)	24,000 (▲19.9)	115
ホンダ	145,527 (+10.5)	162,500 (+11.7)	8,712 (+32.0)	8,100 (▲7.0)	120
日産自動車	84,246 (+7.1)	100,000 (+18.7)	2,473 (-)	2,500 (+1.1)	120

#### 【トヨタグループ各社の連結業績】

企業名	売上高 (億円)		営業利益 (億円)		22年度為替想定 (円) (円/米ドル)
	22年3月期	23年3月期見通し	22年3月期	23年3月期見通し	
デンソー	55,155 (+11.7)	63,500 (+15.1)	3,412 (+120.0)	5,600 (+64.1)	115
アイシン	39,174 (+11.1)	44,500 (+13.6)	1,820 (+25.2)	1,900 (+4.4)	115
豊田自動織機	27,052 (+27.7)	31,000 (+14.6)	1,591 (+34.6)	1,700 (+6.9)	120
豊田通商	80,280 (+27.2)	*	2,941 (+38.1)	3,100 (+5.4)	125
ジェイテクト	14,284 (+14.6)	16,000 (+12.0)	423 (+166.1)	600 (+41.7)	115
トヨタ紡織	14,215 (+11.7)	15,700 (+10.5)	603 (+5.6)	780 (+29.4)	115
豊田合成	8,302 (+15.1)	8,600 (+3.6)	342 (▲6.3)	430 (+25.8)	115
愛知製鋼	2,601 (+27.0)	3,130 (-)	28 (▲21.2)	10 (-)	*

(注1) カッコ内は前年同期比増減率、単位は%。トヨタ自動車、ホンダ、デンソー、アイシン、豊田自動織機、豊田通商、ジェイテクト、トヨタ紡織、豊田合成は国際会計基準。愛知製鋼は今期から国際会計基準に移行。

(注2) トヨタ自動車の主要グループ8社は日本経済新聞社の分類による。

(注3) (\*) 豊田通商の今期売上見通しと愛知製鋼の今期為替前提は未公表。

(出所) 各社決算資料を基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※個別銘柄に言及していますが、当該銘柄を推奨するものではありません。

**ここも  
チェック!** 2022年2月22日 自動車業界の2021年度4-12月期決算  
2022年1月20日 「EVシフト」と併走して加速する『自動運転』開発

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。